

様式第 1 (13)

特別地域 (特別保護地区) 内動物の放出 (家畜の放牧を含む)
許可申請書

自然公園法第 20 (21) 条第 3 項の規定により 公園の特別地域
(特別保護地区) 内における動物の放出 (家畜の放牧を含む) の許可を受けたく、
次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の氏名及び住所
(法人にあっては、名称、住所及び
代表者の氏名)

福島県知事

目	的	
場	所	
行 為 地 及 び そ の 付 近 の 状 況		
動 物 (家 畜) の 種 類		
施 行 方 法	動 物 (家 畜) の 数 量 (頭 数)	
	管 理 方 法	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考	(他法令手続状況、土地所有者の許諾、担当者連絡先等) ※ (備考) 2 注意を参照し記載すること。	

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 程度の概況図及び天然色写真(カラー写真)
- (3) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「公園」の箇所には国定公園又は県立自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「動物(家畜)の種類」欄には、放出する動物(家畜)の種類(亜種である場合は、亜種レベルまで)を記入すること。
- (5) 「管理方法」欄には、放出する動物(家畜)が当該地周辺の景観の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。なお、家畜にあっては、放牧面積、放牧施設、放牧時期を記入すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に自然公園法又は福島県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - エ 当該申請に関する連絡先(電話番号及びメールアドレス)なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の所属、氏名、役職、連絡先等
- (7) 用紙の大きさは、日本産業規格(JIS) A 4 とすること。